

【見学・観察・調査を通して視点を広げ課題を生み出すプログラム】

環境について考える視点はたくさんある。そこで、見学したり、観察したり、調査したりする活動を通して、環境について考える視点を広げ、自分たちが取り組みたい課題を生み出していく。

学校での事前学習及び事前調査

↓

| | 1 日目 | 2 日目 | 3 日目 |
|----|---|--|---|
| 午前 | | 青少年の家周辺の川に生息する水生生物の調査 水生生物の種類を調査するとともに汚染度を測る。 | タデ原での野草の観察と水の調査 ラムサール条約に登録されたことをもとに水と生物の関係についても探っていく。 |
| 午後 | 八丁原地熱発電所の見学 発電と環境破壊の因果関係を学習し、環境を汚さない地熱発電の仕組みについて知る。 | 野草や野鳥の観察 地図を使って自然観察道やアスレチック場を散策しながら野草や野鳥を探し、図鑑等で調べる。 | 学習のまとめ いろいろな観察・調査体験を通して発見したことで気づいたことや感じたことを発表する。 |
| 夜 | 水生生物による川の汚染度調査の仕方の学習 川の汚染度とそこに生息する水生生物の種類について知る。(2日目の活動の事前学習) | プラネタリウムと実天観測 光害や大気汚染と星の見え方の関係について学習する。 | |

↓

学校に帰って活動のまとめをする

↓

環境という視点から課題を生み出していく

